



新潟県教育振興基本計画

【本県教育の基本理念】 個を伸ばす教育
～一人一人の個性に応じた質の高い豊かな教育の推進～

新潟県学校教育の重点

【今後目指す人づくりの姿】
ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望をもって粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける、たくましいひとづくり

中通小学校

令和3年度グランドデザイン

〒945-0214 柏崎市曾地 130 番地
電話 (0257) 28-2004
FAX (0257) 20-5206

柏崎市の学校教育実践上の努力点

【目指す子ども像】 学力を高め合い、思いやりと挑戦の心を持ち、
ふるさと柏崎の自然や文化をこよなく愛する子ども

教育目標 **たくましい子**

今年度の重点目標 **ふるさと中通を愛し、主体的に考え行動する子ども**

知

主体的に学ぶ子ども

◆ 確かな学力の定着を図り、主体的に考える力を付けます

- *各種学力テストで偏差値 50 を上回る。
- *「自分から発言するなど、授業に進んで取り組んでいる」
肯定評価：90%以上

◆そのために

- 課題や活動等を吟味し、子どもが主体的に学ぶ授業づくりを進めます。
- 「みずほ学びのスタンダード」をもとに、友達と関わり合っ
て学ぶ授業を展開します。
- 家庭と連携し、学習習慣の定着に向けた指導を行います。

◆ 中通に愛着と誇りをもち、地域に貢献しようとする意欲を育みます

- *「地域の特徴やよさに気付くことができた」：肯定評価 90%以上

◆そのために

- 各教科や総合の学習で、地域の歴史や文化、自然や産業を学ぶ活動を充実します。
- 地域行事への積極的な参加や折り鶴運動などで、地域のお年寄りとの交流を進めます。

徳

自分も相手も大切にしている子ども

◆ 自他を尊重し、互いを思いやる心と態度を育みます

- *「相手のことを大切に言葉づかい（ふわふわことば）や行動をしている」：肯定評価 90%以上

◆そのために

- 「中小ほめほめ大作戦」「見つけよう友達のきらり」の活動を通して、ふわふわ言葉を実践します。
- 登下校や学校生活で、明るくさわやかなあいさつを実践します。

◆ 時と場に応じた行動をする力を育みます

- *「学級の係活動や委員会活動、若葉班活動などで、自ら気づき、考え、行動している」：肯定評価 90%以上

◆そのために

- 児童会活動や若葉班活動を行う中で、児童の主体性を育みます。
- 係活動や学級会など、児童の創意工夫を生かした学級活動を充実します。

体

健康に生活する子ども

◆ 健康な生活習慣を身に付け、実践する力を付けます

- *「メディアに接するルールを考え、実行している」「寝る時刻を決めて十分な睡眠をとっている」：肯定評価 90%以上

◆そのために

- 望ましい生活習慣確立に向けて学ぶ機会を設け、十分な睡眠を確保するために、主体的にメディアをコントロールする力を育みます。
- 健康強調週間の成果と課題の共有を図り、保健指導の充実を図ります。

◆ 進んで運動し、体力向上を図る場と活動を工夫します

- *「進んで体を動かしたり遊んだりして体力作りができたか」：肯定評価 80%以上

◆そのために

- 体育の授業では、体力テストの結果に基づき、学習カードを活用して、体力向上を図ります。
- 「みずほ健康カード」を活用し、望ましい睡眠の型の確立を目指します。

地域との連携

- 地域行事・コミセン行事への参加
- 地域による学習・活動支援（学校応援隊・地域支援コーディネーター）
- 教育活動を支える地域の組織
 - ・コミュニティ振興協議会・地区行政振興会・学校後援会・学校評議員
 - ・中通地区生徒指導連絡協議会・中通福祉協議会・交通安全協会・曾地駐在所
 - ・曾地郵便局・民生児童委員、主任児童委員・青少年補導員



家庭との連携

- 継続した家庭学習のための学校と家庭の協力
- 柏崎市「メディア共同宣言」の浸透と、「我が家の取組会議」実施による、メディアルール作り
- 「むし歯の治療と予防」にむけて、学校と家庭、双方による実践の共有化
- 「学校教育活動推進事業」と連携した取組

幼・保・小・中の連

- 瑞穂中学校区で連携した強調週間（家庭学習・あいさつ・健康）の取組の推進
- 瑞穂中学校区各校の授業研修会への参加
- 幼保小接続期カリキュラムの改善と実践
- 保小連絡会での情報交換と連携強化
- 児童・生徒の主体的活動による「絆づくり会議」の工夫